

中3 公民 探究スキルラーニング

新しい人権を提案しよう。

授業の流れ(全4回)

グループは、2～4人。

グループのテーマを決める。(テーマのキーワードは提示します。)

キーワードについて、現代社会において人権として問題になっているニュースや新聞記事を調べる。

それを解決するために、現代に必要な人権とは何かを考える。

最初に個人で調査し、次にグループで話し合いをして、新しい人権を一つに絞る。

スライドにまとめ、提出。

ループリック

タグ	観点(到達目標)	A	B	C
1	疑問・課題を見出すことができる 課題解決に必要な仮説を立てることができる	今の世の中の課題を見つけ、 「基本的人権はすべての人に 適応されるものである (公共の福祉)」という視 点がある	今の世の中の課題を見つ けることができる。	個人の課題を見つけるこ とができる。
7	多角的・客観的な 視点を持ち自らの 判断を内省するこ とができる	現代に即している人権 を提案できているか(憲 法の根拠とともに、信頼 できる情報源(例えば新 聞記事)から根拠を持っ てこれているか。	現代に即している人権を 提案できているか(憲法に その根拠があるか)	現代の諸問題に即した提 案になっていない。

日本国憲法に記されていない、新しい基本的人権を考える。

キーワード…

環境

経済活動

国防

文化活動

生活

地域・地方

教育

政治

スライド作成のルール

① 新しい人権について、その名前をつけること。

(例)「私は、○○権を提唱する。」

② その新しい人権とは、具体的にどのようなものか、具体例を交えて説明すること。

(例)「○○権とは、例えば ~ という場合に、~ということが保障されるもので、…」

③ その人権の保障の根拠となる、日本国憲法上の条文はなにか。その条文を示し、そう考えた理由も書くこと。

(例)「○○権の根拠となる日本国憲法上の条文は~であると考え、この条文は~と解釈することができ、故に、…」

④ その権利の保障が、現代社会において、どのような良い点をもたらされると考えられるか、簡潔に述べること。